

地域名 諏訪市 神宮寺地区
 特徴的な被害対策 地元関係者による『平成のシシ垣』づくり

1 地域の概要

| 集落戸数 | うち農家 | 加害鳥獣 | 被害農作物等 | 備考 |
|------|------|------|--------|----|
| | | | | |

2 実施した被害対策の内容

| 区分 | 実施に当たって工夫等したポイント | |
|-------------|--|--------------------------|
| これまでの経過 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 当地域では小規模の畑が背後の山林からの出没があり、個々での網やトタン柵などで防除してきたが、被害は絶えなかった。 ・ 耕作者 42 名でつくる「神宮寺片山耕作地を守る会」では、自らわな免許を取得し、イノシシ等の捕獲にも取り組み始めた。 ・ 背後の山林を所有する「神宮寺生産森林組合」が、「神宮寺 100 年の森『神宮寺区民憩いの森づくり』」計画を策定したのとあわせ、被害状況を調査し、山林と耕地との間へ「平成のシシ垣づくり」を計画。 ・ シシ垣づくりは、関係者総出による作業で行い、支柱は生産森林組合の山林の間伐材を活用。 H19.10.22 野生鳥獣の生態等に係る学習会、被害実態調査、被害マップづくり H19.11.17 シシ垣づくり 40m H20.10.25 他 シシ垣づくり 約460m | |
| 被害対策 | シシ垣 L=500m ネット柵 H=2m 支柱は間伐木を利用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 柵の手前を掘削し、盛上げた上に柵を設置。 ・ ネット下部 1m は目隠しネットを併設。 | |
| 効果 | 被害状況 | 完成が H20 年の秋であったため、効果は今後。 |
| | その他特記事項 | 昨年設置部分は、獣がよけて通っていることを確認。 |
| 住民の方からのコメント | <ul style="list-style-type: none"> ・ 被害マップの作成によって住民間のコミュニケーションがはかれた。 ・ 自分たちの手で防除している、という気持ちが強まった。 | |

3 これからの課題

| | |
|--------|--|
| 失敗した事柄 | |
|--------|--|

| | |
|----------------|--|
| <p>これからの課題</p> | <ul style="list-style-type: none"> 道路を横切る箇所の侵入防止対策。（ゼブラゾーンとグレーチングの設置を検討） 緩衝帯効果を含めた森林の整備と遊休農地の活用。 |
|----------------|--|

4 成功に至ったポイント

| | |
|--------------------------------|--|
| <p>野生鳥獣被害 対策支援チ ーム</p> | |
|--------------------------------|--|

5 問合せ先

諏訪地区野生鳥獣被害対策チーム
 （諏訪地方事務所林務課 電話 0266-57-2919）



事前調査、打合せの状況

| | |
|-------------------------|-------------|
| | |
| <p>ニホンジカなどの生態を学ぶ研修会</p> | <p>現地調査</p> |
| | |
| <p>被害マップ</p> | |

集落ぐるみで防護柵設置作業



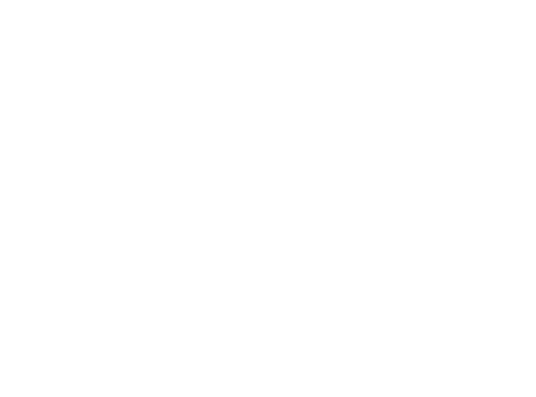
シシ垣づくり（支柱は間伐材）



シシ垣づくり（支柱は間伐材）



シシ垣の完成



地下遺物埋藏区域

私道岡位平野線・神宮存区

遺埋

神宮心路
1800尺

